



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月10日

上場会社名 オカダアイオン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6294 URL http://www.aiyon.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻田 俊幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 前西 信男 TEL 06-6576-1281
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	9,192	4.5	777	14.4	775	12.3	479	14.3
28年3月期第3四半期	8,800	1.8	679	△14.9	691	△19.7	419	△21.7

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 420百万円 (13.2%) 28年3月期第3四半期 371百万円 (△38.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	69.48	69.05
28年3月期第3四半期	60.79	60.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	14,571	7,191	48.8	1,029.75
28年3月期	14,527	6,890	47.1	990.88

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 7,108百万円 28年3月期 6,840百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	0.00	-	22.00	22.00
29年3月期	-	0.00	-		
29年3月期(予想)				23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	7.9	900	18.4	900	24.7	580	32.1	84.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	7,228,700株	28年3月期	7,228,700株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	325,269株	28年3月期	325,269株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	6,903,431株	28年3月期3Q	6,903,434株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産・輸出の持ち直しにより企業収益が回復基調となり、雇用環境も緩やかな改善が続きました。また、世界経済は欧州で回復傾向、アジアでも底入れ感が見られた一方で、新政権移行の米国では成長再加速への期待感と不透明感が混在した状態となりました。

このような環境のもとで当社グループは、主力商品の圧砕機、環境関連機器、油圧ブレーカの販売に注力しました結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高9,192百万円（前年同期比4.5%増）と増収を確保いたしました。一方、損益面では、国内事業での利益率改善要因もあり営業利益は777百万円（前年同期比14.4%増）、経常利益は775百万円（前年同期比12.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は479百万円（前年同期比14.3%増）と増益を確保いたしました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

国内事業は、売上高全体で7,559百万円（前年同期比9.6%増）となりました。主力の圧砕機に関しては再開発・耐震建替需要増に対応した新工場稼働開始及び商品ラインアップの充実が寄与し売上高は3,719百万円（前年同期比8.4%増）と増収となりました。また環境機械に関してはバイオマス発電向け等の大型木材破砕機の販売が伸び1,130百万円（前年同期比42.1%増）と大幅な増収となりました。油圧ブレーカに関しては公共事業予算の減少・レンタル業者の投資先延ばし等の影響もあり516百万円（前年同期比3.3%減）となりました。また、原材料売上高は827百万円（前年同期比8.6%減）、修理売上高は542百万円（前年同期比8.6%増）となりました。

海外事業は、資源価格低迷などで北米を中心に需要が一服すると共に期首から続いた円高の影響もあり、売上高1,632百万円（前年同期比14.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、14,571百万円（前連結会計年度末14,527百万円）となり43百万円増加しました。原材料及び貯蔵品が228百万円、商品及び製品が138百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が300百万円、現金及び預金が110百万円、それぞれ増加したことが主な要因です。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、7,380百万円（前連結会計年度末7,637百万円）となり257百万円減少しました。未払法人税等が104百万円増加しましたが、長期借入金が245百万円、1年内返済予定の長期借入金76百万円それぞれ減少したことが主な要因です。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、7,191百万円（前連結会計年度末6,890百万円）となり300百万円増加しました。剰余金処分として配当の支払151百万円がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益479百万円を計上したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階において平成28年5月13日に公表いたしました通期の見通しを変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,201,428	2,311,771
受取手形及び売掛金	3,260,548	3,560,906
商品及び製品	2,306,226	2,167,920
原材料及び貯蔵品	1,842,298	1,614,027
その他	526,613	304,549
貸倒引当金	△6,162	△5,976
流動資産合計	10,130,952	9,953,197
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,498,733	1,582,317
機械装置及び運搬具(純額)	588,233	622,356
土地	1,635,340	1,720,231
その他(純額)	72,202	61,814
有形固定資産合計	3,794,509	3,986,719
無形固定資産		
その他	179,066	171,944
無形固定資産合計	179,066	171,944
投資その他の資産		
その他	443,785	480,159
貸倒引当金	△20,743	△20,696
投資その他の資産合計	423,042	459,462
固定資産合計	4,396,619	4,618,126
資産合計	14,527,571	14,571,324

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,493,525	2,478,434
短期借入金	3,208,100	3,308,245
1年内返済予定の長期借入金	359,031	282,192
未払法人税等	70,126	174,397
賞与引当金	117,178	62,500
役員賞与引当金	29,760	—
その他	309,965	280,107
流動負債合計	6,587,687	6,585,876
固定負債		
長期借入金	685,538	439,963
退職給付に係る負債	307,052	305,587
その他	56,920	48,649
固定負債合計	1,049,510	794,200
負債合計	7,637,198	7,380,076
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,473,370	1,473,370
資本剰余金	1,438,935	1,438,935
利益剰余金	3,911,956	4,239,749
自己株式	△91,370	△91,370
株主資本合計	6,732,890	7,060,684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,409	64,147
繰延ヘッジ損益	△1,923	17,788
為替換算調整勘定	84,070	△33,793
その他の包括利益累計額合計	107,556	48,143
新株予約権	49,925	82,420
非支配株主持分	—	—
純資産合計	6,890,372	7,191,247
負債純資産合計	14,527,571	14,571,324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	8,800,407	9,192,099
売上原価	6,283,094	6,548,486
売上総利益	2,517,312	2,643,612
販売費及び一般管理費	1,838,034	1,866,612
営業利益	679,278	777,000
営業外収益		
受取利息	5,041	3,798
受取配当金	6,593	6,863
為替差益	10,275	—
固定資産売却益	15,010	8,207
その他	12,410	14,807
営業外収益合計	49,331	33,677
営業外費用		
支払利息	20,940	19,540
債権売却損	6,415	5,719
その他	9,993	9,442
営業外費用合計	37,349	34,703
経常利益	691,260	775,974
税金等調整前四半期純利益	691,260	775,974
法人税等	271,577	296,305
四半期純利益	419,682	479,668
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	419,682	479,668

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	419,682	479,668
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,983	38,737
繰延ヘッジ損益	△17,861	19,711
為替換算調整勘定	△28,708	△117,863
その他の包括利益合計	△48,553	△59,413
四半期包括利益	371,129	420,255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	371,129	420,255
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,897,155	1,903,252	8,800,407	—	8,800,407
セグメント間の内部売上高又は 振替高	179,457	1,328	180,785	△180,785	—
計	7,076,612	1,904,580	8,981,193	△180,785	8,800,407
セグメント利益	345,211	335,518	680,729	△1,451	679,278

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△1,451千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,559,779	1,632,320	9,192,099	—	9,192,099
セグメント間の内部売上高又は 振替高	216,064	230	216,294	△216,294	—
計	7,775,843	1,632,550	9,408,393	△216,294	9,192,099
セグメント利益	571,591	206,253	777,845	△844	777,000

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△844千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。